

八乙女

時雨やみ山の峰峰浮き出でし

篠原笑子



「いただきます」

浄教寺住職・小杉高校教頭

高瀬 顕正

昔はごはん粒のひとつひとつに仏さま（いのち）が宿っていると聞いた。だからこぼしたごはんもひろって食べた。コメは農家の人が丹精して育て、稲穂のひとつひとつに花が咲き、実がなつてできる。だからコメの一粒一粒は生きているいのちである。ところが今はその生きているいのちを食べるのに感謝の気持ちがだんだん薄れてきている。

ごはん茶碗一杯には約四千粒のおコメが入っているという。すると一日に三杯食べる人は一万二千のコメのいのちをいただいていることになる。

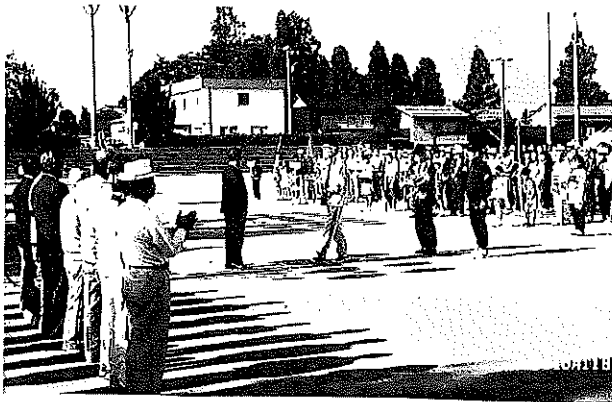
私たちはそのほかに、牛や豚のいのち、鳥や魚のいのち、野菜のいのちなどを毎日いただいている。それをいただかないと私のいのちがもたないからである。

食事をするとき「いただきます」「ごちそうさま」と言うのは、そのようないのちに対する感謝の言葉である。そういうことを考えて食前食後にきちんと挨拶して、毎日の食事をありがたく感謝していただきたいものである。

井波町体育祭

十月十一日、井波町体育祭は、南山見地区の優勝で幕を閉じました。前回は次勝だったので今年は優勝出来て本当に良かったと思います。

地区体育祭では、ライバルだった人達と、力を合わせ優勝を目指し、優勝戦線に胸を熱くし、思わず地区の選手に拍手や声援を送っていたの



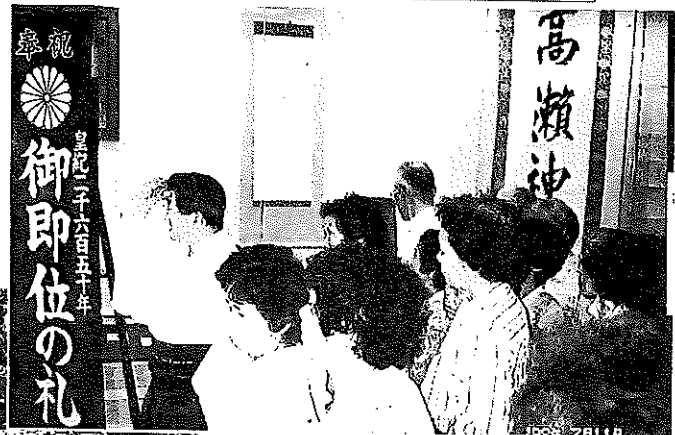
は私だけではないでしょう。一回もご覧になっていない方は、一度応援に来て見て下さい。

最後に今回の優勝は選手の方々のおかげではなく、お昼のおにぎりを作って下さった方や、会場係等の陰の力があつたからだと思えます。本当にお疲れ様でした。

来年も優勝を目指し、地区が一丸となって頑張りますよ。

(篠原正之記)

地区探勝会



七月十一日、初めて地域学習

に参加して、井口村の丸山展望台へ行く。梅雨空で砺波平野一望は出来なかつた。天候がだんだんと回復し、青空も見えるようになり、南山見を一望しながらバスは不動滝を通り杉谷遺跡に着く。公民館長さんの説明を聞き、いおり跡を見てあるく。次に飛騨屋神明社に着く。平成十年二月二十六日に井波文化財に指定された、皂莢の大木を見



る。つづいて高瀬神社に到着。藤井宮司さんに、石器や宝物の説明を聞き、ラフオーレで反省会、地区の名所旧跡を歩き普通見られない宝物等を見学出来て本当によかつたです。また地区の学習に参加したいと思えます。

(横江 進記)

去る八月十五日、お盆恒例のソフトバレーボール大会が行われました。早朝より蒸し暑く天気が危ぶまれ、正午前からポツポツと雨になって、会場を急拠、井波小学校体育館に移しての実施となりました。

参加十三チームによる熱戦が繰り広げられ、選手はもちろん多数の応援の方々による熱気で、大いに盛り上がるなか、決勝トーナメントの結果、優勝は沖Aチーム、次勝は清玄寺チーム、参勝は沖B、Cチームと



なりました。

大会も教えて十九回、人によっては元服に相当します。ここまでに至る諸兄の並々ならぬご苦勞に感謝するとともに、南山見地区のまとまりの素晴らしさを改めて感じた大会でした。(富田利通記)



第21回 八乙女フェスティバル

長い夏の日が沈むにつれ本格的な雨模様となり、体育館内での開催となりました。今回は、児童クラブの子供たちの描いた行灯を周囲の壁に組み立てたり、納涼店の品々をゆっくりに召し上がっていたためゴザやテーブルを例年以上に広く設営したりと、楽しく華やかな会場となりました。

大勢の皆さんの参加もあり、盆踊りの輪も広がって、一方ではビールで盛り上がって会話が弾み、他方で

は子供たちのゲームに興ずる声がかたまし、そして最後には抽選に一喜一憂の声を聞き、会が盛大のうちに終了しました。

なお、私たち成年部では、新たに食器等、ゴミの分別収集に取り組みました。皆様のご理解ご協力のおかげで、完璧な分別収集ができ、すつきりと気持ちのよいフェスティバルとなったと自負しています。この場をかりて皆様のご協力に感謝申し上げます。(富田利通記)



老人クラブの 社会奉仕(清掃)

老人クラブは七月四日と九月二十日、成年部の環境美化は、七月五日にそれぞれ実施致しました。朝早く起きて公民館に掃除に行くのは気持ちの好いもの。運動場一面に展開し除草を行う光景は、壮観そのものでありました。年間を通じ顔を殆どあわせていない人でも、一緒に作業を行うと不思議に親近感が湧くものです。

南山見地区の団結の強さ、行事に対する志気の高さは、この様に培われた親近感が大きく寄与しているのではないかと思います。私達老人は現代社会では、あまり目立ったお役には立つことは出来ませんが、体の動く間は、社会奉仕等を通じて地区の発展と若い世代への支援協力を尽力して行きたいと考えておりますので、老人クラブの諸活動に一層のご理解とご協力をお願いします。(武田清信記)

地区体育祭に参加して



心配されていた天候にも恵まれ、九月二十七日南山見グラウンドで地区体育祭が開催されました。今までは選手としての参加でしたが、今年からは体指としての参加でもあり、例年にもまして肩に力が入りました。競技が首尾よくいくか大変気がかりでした。特に今年は、新しい競技として一心同体の内容が変更され、一輪車を使つてのゲーム。二人では思うようにコントロール出

来ず、また麦わら帽子というそれこそ地域らしい競技だったと思われます。このような楽しいひとときを地域の皆さんと共にする機会が少なく、毎年参加することで地域の方々のお顔とお名前を知ることの出来る大切な行事の一つだと思います。これからも大勢の方が気軽に楽しく参加出来る行事であつてほしいと思います。

(山田和美記)

楽しかった 立山登山

出発の前々日の大雨で、白水湖への体力づくりが、土砂崩れで急傾立山登山に変更となりました。この日は立山に向かうにつれて天気は良くなり、着いた時は青一色の空で清々しい日となりました。

みくりが池周辺散策、剣御前、雄山の三コースがあり、私は雄山コースに参加しました。気心知れた人達



との登山は楽しく、お互いに励まし合いながら登頂し、雄山神社での参拝は心ひとしお。また、そこで食べたお弁当もおいしく、頂上での風景を満喫して下山しました。その後、地獄谷へ行ってみました。昔のイメージと大分違っていたのでビックリしました。

私より年配の方々、剣御前に行かれ、「死にもぐるいで登った。」と言われ、感服し感動しました。この次は、私も剣御前を克服しようと思つていきます。

(沢田洋美記)

祝
寿賞のみなさん紹介

米 寿 (88歳) 5名

長田 爲二 院瀬見三区
 吉田 助義 〃
 吉 畠 綾子 川原崎
 原田 志の 〃
 宮 嶋 美久 沖

傘 寿 (80歳) 6名

川 緑みさ枝 沖

田中 つよ 院瀬見二区
 田村 一雄 院瀬見三区
 前田 トヨ子 谷
 岩崎 一枝 里 領
 箭原 きく 〃

喜 寿 (77歳) 12名

山本 イス 院瀬見三区
 山本 助次 院瀬見四区
 吉田 文二 〃

亀田 久雄 連代寺
 箭原 菊市 〃
 山本 しず 〃
 箭原 たか 〃
 山本 太作 谷
 池田 ハナ 里 領
 川原 一若 川原崎
 森 千代 〃
 山崎 國子 〃

七月十九日、夏休み恒例のミニマラソンとラジオ体操の集いが、南山見公民館のグラウンドにおいて百三十人余りの参加を得て行われました。
 最初は、朝霧に包まれた天候でのスタートとなりました。走って行く子供達が霧の中に消えていく様でしたが、ゴール付近では、朝



二世世代交流のミニマラソンと

ラジオ体操

日を受けながらのゴールとなりました。

その後、グラウンド一杯に広がりラジオ体操をしました。子供達の生き生きとした表情には、これか

野 外 活 動

児童クラブ

十月十日、児童クラブでは自然に親しみ自然を学ぶ「野外活動」を、平村・五箇山和紙の里にて実施いたしました。

紙すき体験では、普段何気なく使う和紙が自分の手ですけたという事で、子供達にとつて大変貴重な体験をしたと思います。

また、郷土館や山との対話館では「山村の暮らし・養蚕や塩硝づくりの歴史」等の展示物も見学して来ました。

秋晴れの山々を見渡しながら子供等と昼食のおにぎりを口にして



ら始まる夏休みを楽しみにしている様子がうかがえました。
 夏休みに入ると不規則になりがちです。毎朝ラジオ体操に参加し、元気に毎日を送ってくれたことと思います。これからもこの行事を続けてほしいものです。

(沢田秀継記)

いると、同行した私達役員も小学生だった昔をちよつぱり思い出し、大変有意義な時間を過ごすことが出来ました。
 (山本孝夫記)

東城寺公民館新築落成

平成十年十月十日の好日午前十時、東城寺町内皆さん待望の新公民館竣工祭が、清都町長等の参加のもと、盛会裡に挙行されました。

砺波平野を一望できる高台の新公民館は素晴らしく、綺麗で広く、福祉機能も兼備されていて、今後町内の皆さんが二十一世紀の新しい「ふる里づくりの語り場の場」として、さらにふれあいと文化の輪を広げられますことを願い、お祝い申し上げます。(事務局記)

受賞のよるこび

東海北陸公民館大会表彰

八月二十八日、三重県津市での東海北陸公民館大会の席上、日頃公民館書記としてご活躍の山本直子さんが長年の公民館・社会教育推進のご功績で表彰されました。

さらに、十月十七日、健康と福祉の祭典の席上、次の方々が受賞されました。

井波町社会福祉協議会会長表彰

山本綾子 岩崎保子 林 みつ子

井波町ボランティアグループ連表彰

畠 和子

井波町保健衛生協議会会長表彰

山崎 鈴江

歯ッピースマイル大賞

松井良剛(五才児)

岩崎純衣・山本真理子(小六)

なお、平成十年年度北陸農政局より受賞。

農政功労賞 山本助次

“まちづくりを語るつどい”



十月二十二日晚、公民館和室に於いて清都町長を囲み開催された。

はじめに清都町長より、今春三選後の町政の取り組み方針や介護保険

制度についての説明があり、次いで

(一) 福祉・ごみ・環境問題

(二) 若者定住・人口増対策

(三) 農業・地域諸問題等

三テーマ別に才川主事の司会で出席者から活発に質問や意見が出され、終始盛会であった。

なお、主な意見としては、

・介護保険と在宅介護・デイサービス・託老対策・ごみの不法投棄防止

・少子化と結婚難・若者定住と住宅

対策・積極的な企業誘致

・長雨による山地林道災害対応・農業振興対策・大豆被害救済等々。

(事務局)

地区ゲートボール大会と

社会見学

十月二十五日午後、秋晴の農村公園で第九回の南山見地区ゲートボール大会が地区老連主催で多くの新人も加わりにぎやかに行われ、成績は次の通りであった。

一位 第二(代表 小橋松子)

二位 第一(代表 山本外市)

三位 第七(代表 田中美智子)

なお、高齢者教室では九月十九日恒例の社会見学を実施。高岡市の国宝瑞龍寺や繁久寺、重要文化財の菅野家、近代設備の整った砺波市の御菓蔵を参観。感銘深い一日を終えた。(朝倉一夫記)

行事予定

第十五回ビーチボール大会

十二月一日(火)～五日(土)

決勝トーナメント 六日(日)

新年のつどい

平成十一年 月四日(月)

編集後記

今年もあますところ後一ヶ月余りとなりました。冬季長野オリンピックに沸き、初めて出場したWカップに絶叫するなど楽しいことも数々ありましたが、反面、肝心の日本経済は極度の低迷を続けるなか金融ビッグバンを迎え、かつて経験したことのない大試練に直面しながらも、徐々に基礎固めを経つつ平成十年の幕を閉じようとしております。当公民館の諸行事も順調に進み、皆様方の絶大なご支援ご協力のお陰でそれぞれに大きな成果を挙げることができました。暑く御礼申し上げますとともに、健康でよい正月を迎えられますよう願っております。(箭原健二郎記)